

# にじいろ

セクシュアルマイノリティボランティアサークル



URL <http://gochamazetamago.main.jp/>  
E-mail [gochamazetamago@yahoo.co.jp](mailto:gochamazetamago@yahoo.co.jp)

## 2016.11.6 多様な『私』のいる図書室(アピオあおもり秋まつり)

サークル初挑戦となるヒューマンライブラリーに、今回はボランティアスタッフとして参加させていただきました。

このイベントには色々な世代の方々に来ていただいて、セクシュアリティに関心を持ってくださっている方が沢山いることが感じ取られ、とても嬉しかったです。このようなイベントを今後増やし、多様な性に寛容な社会への道を作っていけたら、と思います。(なつみ)



## 2017.1.28 「生きている本」 多様な性に触れる図書室 (カダールフェスタ)

青森市男女共同参画プラザ「カダール」で開催された、市民活動企画展、通称「カダールフェスタ」に、青森インターナショナルLGBTフィルムフェスティバル実行委員会さんと共催にて出展いたしました。



アピオあおもりで初の挑戦に続いて、ヒューマンライブラリー形式での小規模なイベントでしたが、全4回の開催は全て定員を超えるお申し込み！小さなお部屋で企画したためご不便をおかけしてしまいました

が、みなさんのご理解をいただき、無事プログラムを終えることができました。アンケートでは「タイトルに納得！」「コミュニケーションをとりながらお話が聞けて良かった」など、ヒューマンライブラリーならではの感想が。みなさん熱心に「本」の方の話をお聞きくださり、とても嬉しかったです！

クローゼットのメンバーが「本」を務めているため、読書内容は原則非公開ですが、一部がNHKラジオ第一放送(全国)にて放送されました。

取材にご協力いただきありがとうございます！(創)



## 意外と色々やりました！

# 2016 年度後半 活動報告

## 2017.1.21～1.29 メッセージ展 & ポスター展 (カダールフェスタ)

「IDAHOメッセージ展」と、青森インターナショナルLGBTフィルムフェスティバルの「映画祭ポスター展」を行いました。



## 2017.1.28 青森をテーマにした朗読会 (カダールフェスタ)

サークルとしては二度目、私は今回初めて朗読会に参加しました。

他のチームの発声の美しさ、完成度の高さ、朗読の独特の雰囲気に触れ、徐々に舞台のショーを楽しみました。キャストとしては、演劇経験があるにも関わらず、舞台上が乾燥することを忘れて本番中に咳こみ、申し訳なかったです(汗)

たまごチームは当日練習しかできませんでしたが、その割には息が合い、お客様にお話を楽しんでいただけたようで、ほっとしました。キャストの皆さんの頑張り、文芸部オリジナル台本の力、そして速度調整や画像・音楽を念入りに準備してきたおかげですね。朗読会は市民にセクマイについて気軽に楽しく関心をもってもらう良い機会だと改めて思いました。また参加したいです♪ (うめ)

# ここで生きる ～多様な“性”と“生”～



今回のシリーズ「ここで生きる」は、北東北を中心にセクマイ・インタビューマガジン『New Horizon』（ニューホライズン、略してニューホラ）を企画・発行している、岩手県の近藤ゆうひさんに逆インタビューしました！



—— ニューホラを作ろうと思ったきっかけを教えてくださいませんか？

きっかけはですね、もともと風景写真を撮ることが趣味だったこと、それに関連して何か作成してみたと思ったことですね。そこで自分がGID当事者ということもあり「被写体を人に向けてみようか」と考え「LGBT・セクマイ雑誌」を企画し作成してみました。いろんな方々が世の中にいて、様々な思いや考え・経験・生き方があって、その貴重な人生を取材させて頂けるというのも貴重なな、やってみるか…と。

取材を通して「こういう考えや思いがあったっていい」「こういう人生もあるんだよ」という自分自身視野を広げてみたかったというのもありました。当初、企画段階では「誰かの為」というより「自分の為」に立ち上げた気がします。

—— 取材先はどんな感じで探していらっしゃるんですか？また、これまで取材した方や、これからどんな方を取材してみたいかも教えてください

最初は知り合いの方々に御協力頂きました。そして初の試み第1号ということもあり、地元である岩手で行いました。第2号からは、こちらからの声掛けと募集という形で行っています。

これまで取材したのは、団体で活動している方々・オフ会幹事・カップル・個人等です。これからも同様に行っていきますが特別決まりなどはありません。何か特別な内容・活動をしていないと掲載はお断り…というわけではありませんので、難しく考えなくて頂ければなと(笑)

例えば「自分のセクが分からなくて悩んでいるんです、」とか、「思い出に取材してもらおうかな」とか(笑)そんな感覚でOKなんです。あとは要相談で！

勿論、個人・団体・オフ会・講演会などの宣伝や紹介はバンバン募集してますよ！



—— いいですね～、なんか、人が見える雑誌、って感じがします！

先の質問で、近藤さん自身のため、という話がありましたよね？これまでの取材や編集、発行を通して、何か自分の中での新たな発見だったり、あるいは再発見だったりがありましたか？

そうですね…取材していて、マイノリティーとマジョリティーの間だけでなく、当事者同士・マイノリティー同士・マジョリティー同士でも何でも「理解」も「カミングアウト」も「個性」も他諸々…なんだかんだで必要になるな～って(笑)

結局のところどんな場面でも、相手が誰であろうとセクシャルがなんであろうと、相手へ自分自身のことを伝える、理解してもらうには、「自分の生き方」「自分らしさ」を伝える必要性和重要性があると改めて感じました。

取材・編集・発行に関しては、もうとにかく…想像以上でした！大変の一言です(笑)編集者の相方と毎度頭を悩ませてます！完成すると達成感があるので楽しいですが、作成ってこんなにも大変なんだなという発見もありました。

そんな中で、「自分の為」に始めたことが、取材に御協力下さった方から「楽しかった！」「こういう機会がないとお話ができなかったのが本当に良かった

た」「完成が楽しみです！」「自分を見つめなおすことができた」などの声を頂けて、「少しでも誰かの為になっていたんだ…」と感じられることが糧になっています。ただただ感謝です(笑)



—— ところで、近藤さんはGIDということでしたね。その辺りのお話も聞かせてください

思い返せば、幼少期からそういったところはあったと思います。最初は「中性」「ボーイッシュ」とか言ってましたが、その後「GID」「性同一性障害」「FTM」という言葉を知り、「これだ」ってやっと見つけた感じでした。

でもその反面、やっぱりそうなんだ…自分はどう生きていいんだよ…で心境に陥りました。見つかって安心！嬉しい！という気持ちよりそっちの方が強かったかもしれませんね(笑)

—— そうなんです！言葉を知って「これだ」ってなったのって何歳頃でした？

はっきり覚えてないんですが「性同一性障害」だと確信したのは今から8・9年前ですから…21歳か22歳くらいかと。それ以前に言葉は知っていたかもしれないんですが、詳しく調べたことはなく、まさか自分がそうだとはいいもませんでしたから(笑)

—— その頃は同じような人は周りにはいない(知り合っていない)感じだったんでしょうか？

セクマイの方々とは知り合う機会が多かったんですが、GIDの方とお会いする機会はなかったですね。知り合う機会が増え、お話を聞くと同感する部分が多かったです。やっぱり自分中性でもボーイッシュでもないわってあっけなく(笑)

—— 実際話してみると、自分これだわ～ってストンときたりしますよね(笑)

セクマイの人たちと知り合う機会は多かったのですが、きっかけはやっぱりSNSとかネットからですか？

そうですね、繋がるにはその手段しかなかったの(笑)あと知り合った方からご友人を紹介して頂いたりとか？

自分、人と話すことが苦手だし、いざ話そうとすると何を話していいのか動揺するし、人前に立つとかもう失神する勢いの人間なので(苦笑)そんな自分が、これに関しては行動して話してみたいと思うのだから、相当自分が何者なのか？(笑)はつきりさせたかったんではなからうかと思えます。

—— いつかニューホラに近藤さん自身が登場する予定は？w

ぶはww

考えたこともないですが、自分の場合！ネタなくなってついに自分載せたかって思われそうです笑！

—— ぶふふ、載る日も楽しみにしてますねw

最後に、ニューホラが読者の方たちにとってどんな存在になってほしいか、また読者の方たちへのメッセージなどありましたら教えてください！

そうですね…これからの自分と向き合うきっかけ、こういう人達がいると知るきっかけ、色々な考え思い経験や活動をしている人達がいると知るきっかけ。読者様にとって、何かしらの「きっかけ」になる存在であってくれたらと思います。

そしてまだ手に取ったことがないよって方は、是非一度ご覧になって頂きたいなと思えます！



—— 近藤さん、ありがとうございました！今後のニューホラ発行も楽しみにしております(\*^^\*)

NEW  
Horizon

◇企画取材担当・発行責任者  
近藤ゆうひ  
◇編集イラスト漫画担当  
鈴木あさひ

◇Twitter: @n\_h\_yuuhi  
◇Facebook: New-Horizon-lgbt-で検索！！  
◇問い合わせ先  
firegoma0514@icloud.com

# Smash Hit!



『同級生』  
中村明日美子／茜新社

思春期にゆれる少年たちの、ピュアラブストーリー。  
秀才とバンドマン、およそ交わらないであろう二人の男の子が合唱祭の練習をきっかけに話すようになる。放課後の教室で歌を教える。音を感じ、声を聴き、ハーモニーを奏でるうちに、二人の心が響き合う。やが

て将来や進学を考える時期が訪れ、前へ進もうとする彼らが見つけた思いとは…。  
ゆっくりと、恋をしよう。  
お互いが特別となるその過程を繊細に描いた作品です。漫画とアニメDVDで発売中ですが、アニメでも漫画の空気を壊さず二人の初々しい恋が見事に描かれており、どちらも必見。  
続編「卒業生」、「OB」も出ているので、興味がある方はぜひご覧ください！ (柊)

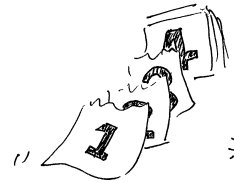
成長(?)しました



ほくたまご。



たまごはた  
何に悩ま  
るかな?



そして明日は  
流れる...



あはっ?!

たまごだっていいじゃない(´▽`)/

## 【カダールフェスタのオープニングにも出演しました】



2017年1月21日(土)に行われた、青森市男女共同参画プラザ・カダールでの「カダールフェスタ オープニング」では8団体が壇上に。スクランブルエッグも参加し、イベントのPRをさせていただきました。  
様々な分野で活動する他の団体の出演者さんたちと、リハーサルや昼食をご一緒しました。短い時間でしたが、一緒になってひとつのものを完成させる、そんな時間を共有できたことで、お互いがぐっと近くに感じられたように思います(\*^^\*) (創)

## 【東北各地でイベントを開催している団体】

- 青森国際ナショナルLGBTフィルムフェスティバル  
<http://www.aomori-lgbtff.org/>
- 性と人権ネットワーク ESTO  
<http://akita.cool.ne.jp/esto/>
- 岩手レインボー・ネットワーク  
<http://ameblo.jp/iwaterainbownetwork/>

- ♀×♀お茶っこ飲み会・仙台  
<http://blog.goo.ne.jp/ochakkonomi>
- Anego  
<http://blog.canpan.info/anego/>
- やろっこ  
<http://sendai865.web.fc2.com/>

## ☆☆☆メルマガ登録受付中!!☆☆☆

スクランブルエッグでは、メールマガジンを時々発行しています! 登録は無料です(^-^)

「無理せず楽しく、自分達の生活を大事にしながら、できることをしてみよう!」というのがモットーの当たまご。イベント自体は年に2~3回程度ですが、開催のお知らせのメール等を配信させていただく予定です。

登録ご希望の方は、件名に「メルマガ希望」と入れて、[gochamazetamago@yahoo.co.jp](mailto:gochamazetamago@yahoo.co.jp) までご連絡くださいね!

## 【にじたまの主な設置場所】

青森県男女共同参画センター「アピオあおもり」/青森市民図書館/青森市男女共同参画プラザ「カダール」/弘前市立図書館/弘前市民参画センター/弘前大学/FMアップルウェブ/藤崎町ふれあいずむ館/平川市文化センター/スポカルイン黒石/五所川原市立図書館/八戸市立図書館/八戸市図書情報センター/八戸市市民活動サポートセンター「ふれあいセンターわいぐ」/十和田市民図書館/三沢市公会堂/むつ市立図書館